

# 寒河江市教育委員会会議録

令和元年12月23日 開会

寒河江市教育委員会

令和元年12月23日（月曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席（5名）

教育長 軽部 賢 委員 鈴木 淳一 委員 國井 晴彦  
委員 高橋 まり子 委員 鈴木 多鶴子

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 大沼 利子 指導推進室長 佐竹 康弘  
生涯学習課長 柏倉 信一 スポーツ振興課長 小泉 尚

○ 委員会日程

教育委員会日程

午後1時30分 開議

令和元年12月23日（月曜日）

市役所1階 議会会議室

1 開会

2 議事録承認

3 教育長報告

4 議事

議第31号 幸生小学校のあり方について

議第32号 教育委員会の権限に属する事務に係る教育長の臨時代理の承認について

議第33号 寒河江市指定有形文化財の指定について

5 閉会

会議に付した事件

教育委員会日程に同じ

### 1 開 会 午後1時30分

#### ○軽部 賢教育長

それでは、ただいまから教育委員会を始めます。

### 2 議事録の承認

#### ○軽部 賢教育長

はじめに先月開催された前回の教育委員会の会議録承認についてお願いします。

(前回会議録を回覧の上、全出席委員が署名を行った。)

### 3 教育長報告

#### ○軽部 賢教育長

それでは、つづきまして教育長報告を申し上げます。前回の教育委員会以降の主なものについて申し上げます。

11月26日午前、市教育委員会訪問として白岩小学校を教育委員の皆様と訪問し、午後からは教育委員会研修として特認校制度を実施している東根市立高崎小学校と東根市公益文化施設「まなびあテラス」を訪問しました。

11月27日午前、今年度最後の西村山地区教育長管内学校訪問を幸生小学校で行いました。学校経営概要説明、授業参観、職員紹介、懇談等がありました。

夕方から幸生小学校の閉校に係る今後の日程等について、村山教育事務所長に報告しました。

11月28日10時から、寒河江市文化センタートイレ改修に係る入札を401会議室で執行しました。

午前10時45分、木村寿太郎市議会議員と面会し、幸生小学校の閉校に係り情報共有を行いました。

午前11時から、議会会議室で定例課長会議が開催され、定例市議会に向けての協議等を行いました。

午後から、西村山広域行政事務組合消防本部の小関洋警防課長、槇和幸消防司令と面会し、1月8日に予定されている西村山広域行政事務組合消防本部消防職員意見発表会の審査委員長を依頼されました。

11月29日午後4時30分から、スポーツ振興課長、課長補佐と渡邊賢一議員の一般質問の答弁に係る打合せを行いました。

午後5時から、令和2年度当初予算要求に係るレクチャーを学校教育課の教育総務係、学事係、指導推進室より受けました。

11月30日午前10時から、山形市の遊学館で開催された県生涯学習文化財団主催、県教育委員会後援の「地域を知ることからはじまる地域づくり」レクチャーフォーラムに出席しました。県立酒田光陵高等学校長の鈴木和仁氏より、校長が理事長とな

り、数名の教員とOBが理事をつとめ、生徒が社員となる一般社団法人を作って、地域と連携した取組を行っている発表をお聞きしました。高校が会社を設立するという発想の斬新さと柔軟性、初めての事業に積極果敢に取り組む校長の勇気とリーダーシップ、ねばり強さに感銘と勇気をもらいました。

12月1日午前9時から、市民体育会で開催された第42回寒河江市民バレーボール大会で来賓挨拶を行いました。

12月2日午後3時から、渡邊賢一議員の一般質問に対する答弁調整を行いました。

午後4時30分、菊地宏哉氏山形県教育功労者表彰祝賀会実行委員長の安孫子一彦氏が招待状を持参されました。

12月3日、市議会12月定例会が開会し、本会議にて市長より市政の概況についての報告があり、寒河江市教育委員会委員の任命に係る議案上程があり、國井晴彦委員が、令和5年12月26日までの任期で再任されております。

午前10時30分から、渡邊賢一議員の学校教育課に係る一般質問の答弁調整、午後からは生涯学習課、スポーツ振興課に係る一般質問の答弁調整を行いました。

その後、國井輝明議員の学校教育課に係る一般質問の答弁調整を行いました。

12月4日も午前9時から渡邊賢一議員及び阿部清議員の一般質問の答弁調整を行いました。

午前11時から、醍醐小学校で開催された市校長会議に出席し、「教育長通信」で管理職登用、さがえっこライフデザインセミナー、代々木ゼミナール代ゼミタワーでの新井紀子氏及び遊学館での酒田光陵高校長の講演等についてお話をしました。

午後から後藤健一郎議員、阿部清議員、沖津一博議員の一般質問に係る答弁調整を行いました。

12月5日、市議会12月定例会・本会議、一般質問が行われました。

教育委員会関係では渡邊賢一議員から質問があり、若者の「探求型」まちづくり推進について、さくらんぼ大学若者学部を開講してはどうか、という質問があり、今後とも若者から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした魅力あるものとなるよう更なる充実を図ってまいりますと答弁しております。

また、小中学生を広島・長崎・沖縄に訪問させてはどうかという質問があり、各学校において子ども達一人一人の心に訴えかけ、もっと学んでみようという気持ちを喚起する教育実践がなされるよう指導してまいりますと答弁しております。

スポーツの盛んなまちのさがえっ子の体力と生涯スポーツ振興について、ということで、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果に対する課題認識について質問があり、現状について答弁しております。

市小学校陸上大会等については、来年度から行わないということについて質問があり、その理由について答弁しております。

12月6日午前、寒河江市更生保護女性会古澤繁美会長及び役員が「健やかな青少年

の育成を考える集い」のご案内状を持参されました。今年度は1月18日に児童養護施設寒河江学園土田収園長様が「寒河江学園の現状と虐待・発達問題について」ご講演されるということでした。

午後から山田健二先生の県教育功労者表彰受賞祝賀会実行委員長の富樫雅人氏が案内状を持参されました。

12月7日午前中、西部地区公民館で行われていた寒河江さくらんぼ大学地域発見学部の慈恩寺蓮物語り、蓮細工体験を参観し、その後、ハートフルセンターに展示中の福祉子ども図画展、寒河江市美術館で開催中の小野幸作氏主催第46回翠風書院展を鑑賞しました。

午後2時から山形東高校で開催された県内小学校・中学校・高等学校職員研修会に参加しました。上智大学言語教育研究センター教授の藤田保氏の「英語教育における小・中・高の連携や学びの円滑な接続について」の講演をお聞きしました。

午後7時からは、12月14日さいたまスーパーアリーナで開催される第47回マーチングバンド全国大会に7年連続で出場する寒河江中部小学校金管バンドの壮行演奏会が市民体育館で開催され、激励してきました。

12月8日、さがえ図書館冬まつりのビブリオバトルの小学生の部を参観しました。寒河江中部小学校、南部小学校、西根小学校、柴橋小学校から10組14名が挑戦し、自分のお薦めの本を紹介していました。柴橋小6年の佐竹あかりさんが紹介した田口久人著「きっと明日はいい日になる」がチャンプ本に選ばれました。この日出場した子ども達は本好きで、プレゼン力も素晴らしかったです。小学校のビブリオバトルは珍しい取組だということですが、小学校の先生や読書活動支援員の御指導が感じられました。

午後2時から、市民文化会館で開催された寒河江吹奏楽団第21回ファミリーコンサートを鑑賞しました。たくさんの親子連れで会場がいっぱいで、アットホームな温かい感じのコンサートでした。

12月9日、市議会12月定例会の本会議、一般質問が行われました。

教育委員会に関しては、國井輝明議員から「放課後児童クラブの整備計画について」、学校の再整備計画との関係性について質問があり、学校と放課後児童クラブの運営については一体的に考えるべきではないかと考えておりますと答弁しております。

沖津一博議員からは、「地域活性化について」、点在する遺跡、特に田代の巨石群への散策路整備について質問があり、文化財の指定、保存活用を行う教育委員会の立場から答弁しております。

後藤健一郎議員からは、「新学習指導要領実施に伴う、小学校の取組について」ということで質問がありました。

1番目が、来年度4月から小学校で実施される本市の新学習指導要領の寒河江市の取組について質問があり、現在の取組について答弁しております。

2番目は、教員の働き方改革についての質問があり、各学校の実情に応じた取組につ

いて答弁しております。

3番目として「教科書以外の学習」について、新学習指導要領実施と教員の働き方改革が進められていくと学校では教科書以外の学習というのはこだわれないのかという質問があり、各学校が特色ある「社会に開かれた教育課程」を実現しようと取り組んでいると答弁しております。

4番目として、校務を省力化するICT活用について質問があり、校務支援システムの導入等について答弁しております。

安孫子義徳議員からは、小・中学校における携帯電話の持ち込みについて質問があり、国や県の動向などを注視するとともに、その必要性や解禁した場合の課題への対応について、学校や保護者としっかりと議論していく必要があると考えていると答弁しております。

阿部清議員からは、「文化財の保存について」、市内の指定・登録文化財等の状況について質問があり、件数、文化財の継承について答弁しております。

指定・登録されていない文化財の管理についてはどうしているのか、また継承への取組、そして自然災害伝承碑についてどのように考えているのかという質問があり、今後とも時勢に応じた適切な文化財保護の推進と市民の防災意識の向上につながる情報発信に努めていきたいと答弁をしております。

12月10日、市議会12月定例会・本会議が再開され、予算特別委員会の後、議会会議室で厚生文教常任委員会が開かれ、令和元年度一般会計補正予算について審査が行われております。学校への除雪機の購入、さくらんぼマラソン大会のPRに係ることについて質問がありました。

12月11日午前9時50分から、陵東中学校の「さがえっこライフデザインセミナー」を参観させていただきました。1年生が箏の体験をしていました。

午前10時30分からは寒河江人権擁護委員協議会長渡邊一博氏と山形地方法務局寒河江支局長東海林秀一氏が人権教室実施の依頼に来られました。

午後4時から菊地宏哉氏、山田健二氏が山形県教育功労者表彰受賞の報告に市長を訪問され、同席させていただきました。

午後7時から幸生小学校統合に関する地区民説明会を幸生小学校で開催しました。これまでの経過説明を含めて教育長挨拶を行い、その中で、令和3年3月31日をもって閉校することと白岩小学校に統合するという教育委員会の考えをお伝えし、ご理解を求めました。その後、学校教育課長が資料に基づき、今後の児童数の推移、閉校までのスケジュール等について説明をしました。

12月12日午前中、市長に前日の幸生小学校統合に関する地区民説明会について復命をしました。

午後1時15分から、市民体育館で開催された寒河江市スポーツ振興基金運営委員会に出席し、今年度の基金活用状況等について報告を受け、令和2年度の基金活用方針に

ついて協議しました。引き続き同じ会場で市スポーツ推進審議会が開催され、今年度の事業概要と主な取組状況、令和2年度以降の方針について協議を行いました。

午後4時30分から、寒河江市中央公民館で行われた西村山地区学校保健会常任理事・理事合同会議に出席しました。令和元年度西村山地区学校保健功労者選考、西村山地区学校保健大会、令和2年度事業計画について協議を行いました。その他で、西村山地区児童生徒学校保健研究発表会についても報告があり、今年度は発表者が昨年度より増え、大変喜ばしかった、昨年度、臨時の会議まで開いて継続について議論をしたことが奏功したのではないかと評価の声が多くありました。

その後、西村山地区学校保健会常任理事・理事合同会議の懇親会を新中国料理山香菜房で行いました。医師会、歯科医師会、校長会、教育長会、養護教諭部会の代表、学校保健会事務局等が一堂に介しての初めての懇親会でしたが、大変有意義な会となったのではないかと思います。

12月13日午後1時30分から市民体育館で、第44回さくらんぼマラソン実行委員会が開催され、次年度の参加者増に向けた持ち方等について協議を行いました。

午後3時30分から、マーチングバンド全国大会一般部に出場するDER GRAN Z様の全国大会出場激励金交付式を教育長室で行いました。

12月14日、ハートフルセンターで「さがえっこ育みフォーラム」を開催しました。今回は、さがえっこライフデザインセミナーとの共同開催とし、日本テレビ系列の大人気テレビドキュメンタリー番組「大家族石田さんち」の父親である石田晃様の講演会としました。200名を越える会場いっぱいの参加者の皆様には大変満足していただいたのではないかと感じました。

12月15日、市民体育館で開催された第52回西村山市町対抗卓球大会で来賓挨拶を行いました。

12月16日、市議会12月定例会・予算特別委員会、本会議・採決が行われ、閉会しました。

午前11時15分からは議会会議室にて、議員懇談会がありました。私から幸生小学校の閉校に係る経過について挨拶と説明、学校教育課長より児童数の推移などについて説明を行いました。数名の議員から質問もありましたが、議員の皆様からはご理解をいただいたと思います。

午前11時45分から、幸生小学校の閉校について山形新聞寒河江支局長より取材を受けました。

午後から図書館長と館長補佐より、来年度のさくらんぼの都市全国俳句大会の持ち方について、実行委員会での話し合いについて報告を受けました。

午後4時30分からはスポーツ振興課長と課長補佐より令和2年度当初予算要求についてレクチャーを受けました。

12月17日午前8時45分から、シルバー人材センターによる門松贈呈式が市役所

2階入口前でありました。

午前9時15分から西根小学校で行われた「さがえっこライフデザインセミナー」を参観させていただきました。地元「ラーメン味来道」の安食秀樹様が5年生を対象に、ラーメン屋の魅力や苦労話などを、5年生を対象にお話してくださり、子ども達の心に染み入る内容だったようです。丁度おじゃました時は、安食様が子ども達にラーメンを作って食べさせている場面で、子ども達はとてもうれしそうに食べていました。

午前10時から阿部清副議長と面会し、ロータリークラブによる台湾短期留学について意見交換をしました。

12月18日午後3時から生涯学習課長より令和2年度当初予算要求についてレクチャーを受けました。

午後4時から幸生小校長と面会し、次年度の幸生小学校と白岩小学校の交流学习の計画について報告を受けました。

12月20日、西村山広域行政事務組合消防本部の楨和幸消防司令が見えられ、1月8日の西村山広域行政事務組合消防本部消防職員意見発表会について打合せを行いました。

12月22日、市民体育館で開催された第15回寒河江市小学生バレーボール交流大会で来賓挨拶を行いました。

その後、市文化センターで開催された国際交流PARTY2019に出席し、トルコ、韓国の料理を御馳走になりました。

以上になりますが、ただ今の報告について質問があればお願いします。

#### 4 議事

##### ○軽部 賢教育長

続きまして議事になりますが、はじめに議第31号「幸生小学校のあり方について」を議題といたします。、事務局より説明願います。

##### ○大沼利子学校教育課長

協議の前に1か所、議案の訂正をお願いします。表紙の裏面の目次につきまして、議題番号が31、32、31号となっておりますので、3つ目の議第31号を33号へ訂正願います。

議第31号幸生小学校のあり方についてご説明いたします。

過小規模校である幸生小学校については学校の適正規模・適正配置を推進するため、令和3年4月1日をもって白岩小学校に統合することとするものです。

資料をご覧ください。

(1)統合の時期及び形態ですが、幸生小は令和3年3月31日をもって閉校とし、翌日の令和3年4月1日に白岩小へ統合することになります。

次に、(2)幸生小の児童数ですが、昨年度は12名で複式学級の3クラスでしたが、今年度は9名2クラスとなり、今後も2クラスで推移していく見込みです。資料の中では、児童数が9名、10名、8名と、現在と1名ないし2名の増減なっており、あまり変化のないようになっておりますが、これから入学する児童の中には、すでに令和3年度と5年度に入学予定の児童で白岩小へ入学することを決定している児童2名も含まれていることから、令和3年度の入学児童は3名に、令和5年度は0名になり、更に少なくなることとなります。また、令和8年度入学する児童数のAは今年度生まれの子どもになりますが、今のところ生まれる予定はありません。Bは来年度生まれの子どもですが、ゼロとなった場合、AとBも0となり、令和9年度の在校児童数は3人になってしまいます。このようなことから、寒河江市立学校のあり方検討委員会とは別に、話し合いを行ってきました。

統合の時期についても、保護者の要望もありますが、統合が遅くなると、幸生小から白岩小への統合に加えて、学校のあり方検討委員会の結果による統合と、2回統合の時期にあたってしまう児童が出てしまうので、できるだけ早く統合ということで検討したところ、来年4月では準備期間が足りないことと、社会科が今年度は5・6年と一緒に6年生の内容を、3・4年生が4年生の内容を学習しており、来年度で統合してしまうと3年生と5年生の未履修が発生してしまうことから、令和3年度以降の統合ということになりました。令和3年度は新入学児童が4名おり、うち1名が白岩小へ入学予定であることから、統合するのであれば4人そろって白岩小へ入学することが望ましいのではないかとということで、令和3年度からの統合について検討してまいりました。

これまでの経緯は、前回懇談会の詳細についてご説明いたしました。その後、12月11日に全地区民へ説明会を開催し、説明をいたしました。出席者は20名ほどでありましたが、反対意見等もなくご理解いただけたと考えております。また、説明会を欠席された方が多数いらっしゃったことから、今月20日号の市報配布に合わせ、説明会資料を配布し、幸生地区全世帯にお知らせをいたしました。

次に(4)今後の予定については、本日の委員会で議決をいただいた後に、在校児童へも速やかに丁寧に統合への説明を行ってまいりたいと思っております。それ以降については記載のとおりですが、閉校記念式典等の閉校記念事業については幸生地区が中心になり進めていただきたいと思いますと考えております。

(5)子どもたちへの対応についても、学校、保護者、地区、教育委員会が連携し進めていくよう努めてまいります。様々な点で協議をしなければいけないので、その都度連携を取りながら、的確に対応し進めてまいりたいと考えております。

(6)閉校後の校舎の活用ですが、現在のところ何も決まっておりませんが、維持管理や防犯上の面からも早急に検討を行う必要があると考えております。

以上のことから、速やかに統合を実施したいと考えており、今回提案するものです。

どうぞよろしく願いいたします。

○軽部 賢教育長

ただいまの説明について、質疑、意見等はありませんか。

なければ、採決したいと思います。

議第31号「幸生小学校のあり方について」を原案のとおり決定することにご異議はありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

異議なしということですので、議第31号は、原案のとおり決定いたしました

続きまして議第32号「教育委員会の権限に属する事務に係る教育長の臨時代理の承認について」を議題といたします。事務局より説明願います。

○大沼利子学校教育課長

議第32号教育委員会の権限に属する事務に係る教育長の臨時代理の承認についてご説明いたします。

これは12月に開催されました令和元年第4回寒河江市定例会における令和元年度教育費補正予算について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長から意見を求められたことに伴うものです。補正予算に対する意見については教育委員会を招集する時間的余裕がなく急を要したので、寒河江市教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第5条第1項の規定により、教育委員会の承認を求めるものです。

教育費補正予算案第6号についてご説明いたします。5ページをご覧ください。このたびの補正予算は、山形県人事委員会勧告を踏まえた特別職給与費及び職員給与費を調整するものです。

第10款教育費 1項教育総務費 2目事務局費は 特別職給与費4万7千円を、学校教育課職員に係る職員給与費34万5千円を追加するものです。

第3項中学校費 第1目学校管理費は中学校用務員及び事務補助員に係る職員給与費5万1千円を追加するものです。

第4項社会教育費 第1目社会教育総務費は市立図書館を除く生涯学習課職員に係る職員給与費29万円を追加するものです。

第5目図書館費は市立図書館職員に係る職員給与費2万8千円を追加するものです。

第5項保健体育費 第1項保健体育総務費はスポーツ振興課職員に係る職員給与費7万5千円を追加するものです。

以上、よろしく願いいたします

○軽部 賢教育長

ただいまの説明について、質疑、意見等はありませんか。

なければ、採決したいと思います。

議第32号「教育委員会の権限に属する事務に係る教育長の臨時代理の承認について」を原案のとおり決定することにご異議はありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

異議なしということですので、議第32号は原案のとおり決定いたしました。続きまして議第33号「寒河江市指定有形文化財の指定について」を議題といたします。事務局より説明願います。

○柏倉信一生涯学習課長

議第33号 寒河江市指定有形文化財の指定について、ご説明申し上げます。

寒河江市文化財保護条例第10条第1項の規定により、指定しようとするものがございます。8ページをご覧ください。

指定しようとする寒河江市指定有形文化財は、名称、木造千手観音坐像附厨子、木造毘沙門天立像、木造達磨大師坐像、木造潮音道海倚像、以上4軀の所在地は寒河江市大字寒河江字石持丙2672-15、所有者は石持町会 町会長 佐藤好広、所有者住所等は寒河江市大字寒河江丙1231-2でございます。

名称、木造毘沙門天立像、木造華光菩薩倚像、木造韋駄天立像、以上3軀の所在地は寒河江市大字寒河江字山岸丙2663-1、所有者は山岸共友会 会長 安孫子直之、所有者住所等は寒河江市山岸町7-15でございます。

なお、資料にありますとおり、令和元年9月30日に開催された寒河江市文化財保護委員会において、指定することが適当と認める意見書を頂いております。

以上、よろしく願いいたします。

○軽部 賢教育長

先ほど現地で委員の皆様にご覧いただいておりますが、ただいまの説明と合わせて、質疑、意見等はありませんか。

ほかになければ、採決したいと思います。

議第33号「寒河江市指定有形文化財の指定について」を原案のとおり決定することにご異議はありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

議第33号は、原案のとおり決定いたしました。

今回出されている議案については以上になりますが、ほかに皆さんの方から何かございませんか。

なければ以上をもちまして、教育委員会を閉会したいと思います。ありがとうございました。

5 閉 会 午後2時06分